

2025年日本文学知国際シンポジウム並びに国際啄木学会台湾大会

期日：2025年4月26日（土）

会場：淡江大学淡水キャンパス

8:40-9:10	受付		
9:10-9:30	〈会場A〉 開会式 開会の挨拶 淡江大学/許輝煌学術副学長 国際啄木学会/若林敦会長 来賓の挨拶 公益財団法人日本台湾交流協会/服部崇副代表 総務会/菊島和紀/淡江大学助理教授		
	休憩(10分)		
9:30-9:40	基調講演① 梁東国(リョントングク)/祥明大学校教授 韓国における啄木文学の受容は特殊なものであったか。 司会/若林敦/長岡技術科学大学名誉教授・国際啄木学会会長		
9:40-10:30	休憩(10分)		
10:30-10:40	基調講演② 仰若山/静宜大学(非)教授 日本文学教科書における近代詩歌の引用例の敷方と翻訳について——台湾の啄木研究及び翻訳に触れながら—— 司会/彭春陽/淡江大学教授		
10:40-11:30	招待発表 嚴仁卿(オム・インギョン)/高麗大学グローバル日本研究院教授 天才文人の探偵への変貌に関する考察:石川啄木と李箱を中心に 司会/蔡佩青/淡江大学副教授兼学科学主任・台湾啄木学会会長		
11:30-11:50	〈会場C〉 ポスター発表 座長/蔡欣吟/淡江大学副教授		
11:50-12:20	〈会場A〉 座長/池田功/明治大学教授・国際啄木学会前会長 廣瀬航也/宮城教育大学講師 「停車場の人ごみ」再考——啄木短歌における都市・群集・故郷——		
12:50-14:20	A1	座長/葉淑華/中国文化大学教授兼國際・外語學院院長 佐古恵里香/流通科学大学特任専任講師・山内信孝/同志社大学教授 日本語学習者の経験のイメージ化に関する考察——相対的評価形容詞「きむい」を例として——	〈会場C〉 会場整理
	A2	甘利実乃/東京外国語大学総合国際学研究所博士後期課程 対話型生成 AI と RAG 技術による言語教育パラダイムシフト——多読教材における自律的学習支援と鑑賞的理解環境の創出——	
	A3	王睿琪/東京外国語大学(非)講師 マルチモーダル情報処理から見る日本語ノートテイキングの特徴——母語話者と学習者の視覚情報統合プロセスの解明——	
14:20-14:35	休憩(15分)		
14:35-16:05	A4	座長/林玉惠/輔仁大学教授 關百華/淡江大学教授 大学新入生向け教養コア科目——「SDGsの探究」と日本語専攻との結びつき——	C1
	A5	水富菜穂美/玄奘大学応用言語学科助理教授 廣安寿美/銘伝大学応用言語学科助理教授 澤田尚美/東呉大学日本語学科(非)助理教授 岡部麻子/東呉大学日本語学科博士課程 内山真佳希/桜美林大学IT・デジタル・マーケティング学際課程	C2
	A6	通宜萍/公立鳥取環境大学准教授 國際LCCの就航は日本の地方観光を活性化させたか?	C3
16:05-16:15	休憩(10分)		
16:15-17:15	A7	座長/劉怡伶/東呉大学教授兼日本語学科学主任 神作晋一/南臺科技大学助理教授 形容詞型接尾語「〜に(い)」「〜づ(ら)い」の動向2025 ——スポーツ紙のウェブサイトから——	C4
	A8	張永来/東呉大学助教 日常会話における使役助詞「ら(し)く」の使用文脈	C5
17:15-17:20	休憩(5分)		
17:20-17:30	閉会式 『淡江日本論叢』投稿のお知らせ 廖育卿・中村春苗/淡江大学副教授 開会の挨拶 蔡佩青/淡江大学副教授兼学科学主任・台湾啄木学会会長		
18:00-20:30	懇親会		

11:50-12:20	〈会場C〉 ポスター発表 座長/蔡欣吟/淡江大学副教授		
	P1	伊藤佳代/国立中山大学西湾学院助理教授 日本人教員による非母語授業の背景と現状——台湾における大学国際化の文脈から——	
	P2	長崎未春/淡江大学日本語学科学修士課程 助詞「ね」の日の対訳研究——『ルウェイの森』の中国語訳本を例として——	
	P3	洪静芬/国立中正大学中国文学科博士課程 粉嶺和歌集の漢和文脈詩學傳承與變異	
	P4	小高裕次/文藻外語大学助理教授 会話の流れをチェックするロールプレイ用プロンプト——日本語教育のためのChatGPT活用例——	
	P5	呉知恵/銘伝大学応用言語学科教授・李明璿/銘伝大学応用言語学科修士課程 台湾日本語学習者線上辞典使用之相關調查研究	
	P6	李孟汝/淡江大学日本語学科学修士課程 『一握の砂』における日中対訳研究——周作人訳・林玉惠訳・林水福訳を中心に——	
	P7	劉貞佑/銘伝大学応用言語学科学修士課程 安房直子の物語における異界住還——『さつねの窓』を中心に——	
	P8	陳靜儀/銘伝大学応用言語学科学修士課程 因應新型冠狀病毒之台日觀光業對策：以旅宿業為主	
	P9	郭家玟/淡江大学日本語学科学修士課程 遠隔接觸面における台湾人日本語学習者のコミュニケーション・ストラテジー ——習得度と留学経験に着目して——	
P10	陳佩慈/淡江大学日本語学科学修士課程 AIによる石川啄木短歌再現——BEART分析による特徴分析比較——		